

川越市議会議員

中原ひでふみ

中原ひでふみ（自由民主党川越市議団） 議員活動レポート第35号 令和5年4月発行

3期12年変わらぬスローガン

財源なくして政策なし

**令和5年度川越市一般会計予算
1,210億円 過去最大規模！**

対前年度比 42億8千万円増

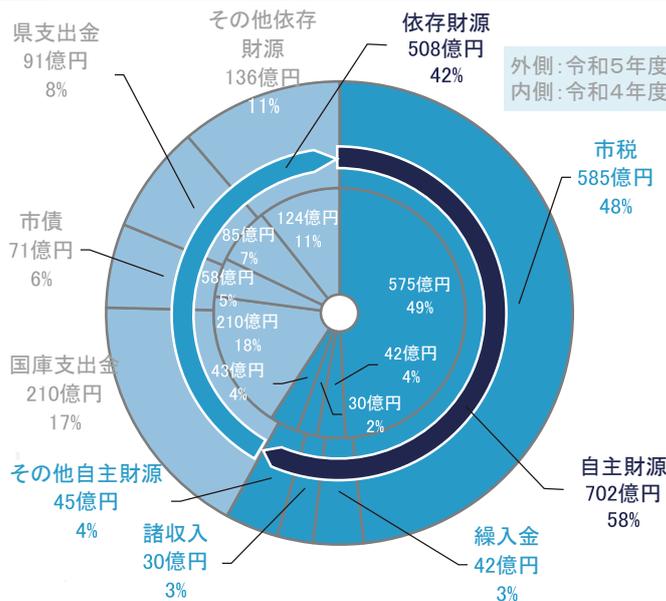


中原ひでふみ **3,127票**を
獲得し4期目**当選**果たす！

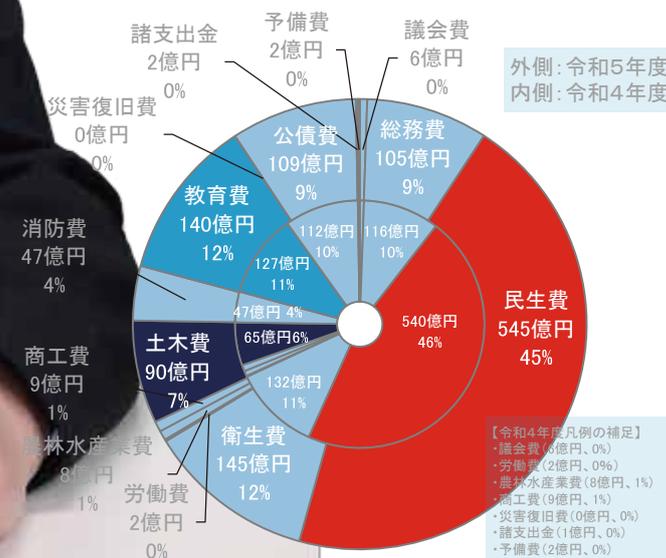
nakahara-kawago.com

中原ひでふみ 検索

歳入



歳出 (目的別)



【令和4年度凡例の補足】
 ・議会費 (6億円、0%)
 ・労働費 (2億円、0%)
 ・農林水産業費 (8億円、1%)
 ・商工費 (9億円、1%)
 ・災害復旧費 (0億円、0%)
 ・諸支出金 (1億円、0%)
 ・予備費 (2億円、0%)

中原ひでふみ 3,127票を 獲得し4期目当選果たす！

令和5年4月23日に全国統一地方選挙が実施され、川越市でも市議会議員選挙が執り行われました。右記の開票結果（獲得票数順）の通り、中原ひでふみは、3,127票を獲得し42候補者中第9番目で当選を果たしました。

多くの市民のみなさまから負託をいただいたことへの責任の重さを痛感いたしております。と同時に、みなさまの負託に応えるべく、これまで提唱させていただいてきております4+2（フォープラスツー）「川越を守る」「川越を育てる」「川越を生かす」「川越を世界へ」の4つの政策と「シニアに生きがいを」「子どもたち若者に夢を」の2つの政策（前回のレポートに詳しく記述させていただきました）の実現に向け、全力で取り組んで参ります。

また、今回の投票率は平成3年以降で最も低い34.75%であったことから、市議会への期待度の低さを痛感いたしており、議会においても多くの市民のみなさまに期待を持っていただけるような政策提案を行っていく必要があるものと感じております。

表紙のグラフは、令和5年度一般会計予算の歳入、歳出になりますが、民生費が過去最大の545億円に及んだことから、今後更なる財政難に陥ることが予測されます。これからも財源確保の重要性を再認識し、その実現に向けても取り組んで参ります。

順位	当落	候補者氏名(通称)	党派	得票総数
1	当選	吉野 いくえ	自由民主党	4,642
2	当選	柳沢 たかお	日本維新の会	4,370
3	当選	樋口 なおき	無所属	3,782
4	当選	川口 ともこ	日本共産党	3,517
5	当選	松本 きみ	無所属	3,499
6	当選	片野 ひろたか	無所属	3,425
7	当選	やまき あやこ	立憲民主党	3,362
8	当選	川口 けいすけ	無所属	3,210
9	当選	中原ひでふみ	自由民主党	3,127
10	当選	おのざわ 康弘	無所属	2,965
11	当選	神田 さとし	無所属	2,869
12	当選	おのざわ 哲也	公明党	2,816
13	当選	栗原 みつはる	無所属	2,715
14	当選	鈴木 けんいちろう	公明党	2,712
15	当選	中野 としひろ	無所属	2,709
16	当選	加藤 みなこ	参政党	2,634
17	当選	くめ まみこ	無所属	2,621
18	当選	桐野 ただし	公明党	2,597
19	当選	いとう 正子	無所属	2,584
20	当選	牛くぼ ひさし	自由民主党	2,549
21	当選	村山 ひろのり	自由民主党	2,528
22	当選	田畑 たき子	公明党	2,487
23	当選	この 英子	日本共産党	2,452
24	当選	小林 のりこ	無所属	2,372
25	当選	すどう なおき	公明党	2,363
26	当選	中村 ふみあき	公明党	2,326
27	当選	きしき 賢一郎	無所属	2,318
28	当選	しまだ 弘二	公明党	2,316
29	当選	小島 よういち	無所属	2,217
30	当選	高橋 つよし	社会民主党	2,064
31	当選	小高 ひろゆき	無所属	2,004
32	当選	小林 とおる	れいわ新選組	1,880
33	当選	三遊亭 窓里	無所属	1,661
34	当選	くらしま 真史	無所属	1,459
35	当選	池浜 あけみ	日本共産党	1,454
36	当選	かきた 有一	日本共産党	1,436
37	次	つる 英司	日本共産党	895
38		本田 ゆきひさ	NHK党	831
39		おぎぞく 利充	無所属	753
40		佐々木 健太郎	無所属	217
41		吉永 あきら	無所属	137
42		岡本 すずむ	無所属	129

中原ひでふみ



プロフィール（略歴）

■ 経歴（3期・12年）

- 川越市議会第78代副議長
- 川越地区消防組合議会議員
- 川越地区消防組合議会第27代議長
- 川越駅周辺対策特別副委員長
- 議会運営委員長
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員
- 総務財政常任委員長
- 川越地区消防組合のあり方に関する特別委員
- 議会運営副委員長（4回）
- いじめ対策特別委員などを歴任
- 産業建設常任副委員長
- 川越市議会自由民主党川越市議団幹事長代行
- 総務財政／産業建設常任委員（各2回）
- 保健福祉常任委員
- 文化教育常任委員

あこが

だれもが憧れるまち川越をめざして

■ 地域活動

- 川越市マレットゴルフ連盟顧問
- 川越市鹿児島県人会事務局長
- ひろやマレットゴルフ愛好会理事
- 脇田本町ソフトボール部顧問
- 仙波小地区スポーツ振興連絡協議会顧問
- 脇田本町グランドゴルフ愛好会顧問など

■ 生まれ・最終学歴

- 1962年 鹿児島県 枕崎市生（川越市在住28年目）
- 福岡大学 工学部 電気工学科 卒業

■ ビジネス経験

- NECでキャリアスタート
- 系金融機関本部機構において企画部長などの職責
- アメリカ留学で海外情勢を学ぶ
- でマーケティング統括・事業戦略立案遂行等に従事
- シティバンク・フィデリティ・東京スター銀行などの外資

ビジネス経験を市政に！